

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

平成31年3月29日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせて国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m ³)		
1	滋賀	スギ	50	0	
2	和歌山	スギ・ヒノキ	1,540	1	
3	和歌山	原料材N	1,680	1	
4	岡山	原料材N	360	3	
5	広島北部	原料材N	1,000	1	

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する10項目の取組内容(取組評価点)及び山元購入希望単価(価格点)等について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/㎡) 原料材N・L(円/t)
1	締結者なし		
2	奈良県桜井市大字戒重137番地 西垣林業株式会社 代表取締役 西垣 雅史	<ul style="list-style-type: none"> 当社が取り組む国産材事業(山林経営、素材生産、木材流通、製材工場、製品流通、木工事請負)において、山元への還元を果たす原木の安定供給を実現する事と国産材製品を地域材として消費者に普及させることが課題であり、素材生産事業の拡大を目指して素材生産技術者の雇用・育成と素材生産力の向上、国産材製品の製造・販売に注力していく。 素材生産と共に不安定な原木輸送といった分野に対し、年間を通しての仕事を提供、また原木と製品とで往復便が可能となり、広域での効率的な輸送が可能となる。これにより運送コスト削減と運送事業創出を両立させ国産材に安定した供給力を持たせることを可能とする。 国産材全体で合法性、地域性を重視した製品の開発・普及に取り組み国産材の付加価値を創出し需要を拡大していく。 	平均単価 スギ 7,094円 ヒノキ 9,121円
3	和歌山県田辺市新庄町2070番地の3 株式会社 井裕林産 代表取締役 井裕 啓次	<ul style="list-style-type: none"> 山からの出材を安全に快適にするために、油圧集材機やロージング・グラブルの開発に力を入れ出材量の増加につなげたい。また、MDF用チップの安定的な生産と、また、来年春に稼働予定のバイオマス発電所(弊社工場から直線距離で3km以内)に燃料用チップの供給を行いたい。 チップ工場の安定的な原料確保ができる。チップ工場の生産量が増えてチップ製造コストが縮減される。運送事業者の仕事量が増え、ドライバーの給料増加、燃料の消費量増大等で地域経済の活性化を計れる。 ペーパーレスの時代で紙の需要がどんどん減る中で、MDFの国産材利用拡大、また、近隣のバイオマス発電所の燃料需要の増加に対応できるような体制づくりを行い、需要をどんどん創造していきたい。 	平均単価 原料材N 4,700円 原料材L 4,700円
4	鳥根県松江市西津田一丁目2番14号 山陰丸和林业株式会社 代表取締役 北岡 幸一	<ul style="list-style-type: none"> 森林の利用と保全に力を注ぎ、事業を幅広く展開していくための人材育成及び林業従事者の技術継承。工場の更新及び加工機械(テーパー等)、重機等の入替え。 システム販売材と民有林材を多く購入することで保管期間を長く乾燥させる。また、輸送過程で水分を含ませないようシートで覆い、水分の低減に努め、製品の付加価値の向上を更に目指し多少でも買取価格の上昇に繋がるよう努力する。 京都府、福井・兵庫・鳥取、岡山・鳥根県に加工工場及び集積場があることを活かし、現場からの最短集積地に集荷することで流通コストを削減する。製品においても、広範囲に製品販売を行っていること、自社車両を多く所有していることで流通工程の無駄を省く。 	平均単価 原料材N 4,800円 原料材L 4,800円
5	広島県安芸高田市向原町坂字谷本4255番地 有限会社 殿林 取締役 森永 賢悟	<ul style="list-style-type: none"> 既存のウッドワン発電所をはじめ、今年稼働予定の広島西風バイオマス発電所、再来年稼働予定の海田バイオマス発電所等、広島圏近郊のバイオマス発電所に森林未利用材由来のチップ燃料を安定的に供給するために積極的に森林資源の買付、回収を進めていきたい。 	平均単価 原料材N 3,800円 原料材L 4,200円